## 質問回答

2016年11月14日

「(案件名)ケニア国水資源管理アドバイザー業務」

(公示日:2016年 11月 2日/公示番号:160783)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P.12 3. 相手国の 便宜供与	(2)事務所スペースの提供とありますが、水資源管理 庁(MRMA)本部と地方事務所(パイロット流域)の具体 的な執務環境について教えていただけますか。もし、執 務環境が整っていない場合は、必要と想定される家具 や事務機器、インターネット使用料の見積もりを内見積 または外見積で行うことは可能でしょうか。	積、インターネット使用料については内見積で計上して 〈ださい。なお、地方事務所では、執務室は予定してい
2	ページ 1	カウンターパート(WARM)の構成(人数、所属部署、専門など)がすでに分かっていれば、ご教示頂けないでしょうか。	カウンターパートは、WRMA 本部の 4 名(技術部長、表流水担当技術者、水資源データベース技術者、水資源保全担当者)を予定しています。地方事務所のカウンターパートについては、本業務開始後に決定する予定です。
3	·ページ 1 2.本件業 務の概要 (3) 期待される成果 ·ページ 6 (1)、4)	・{成果2 気象・水文データベース管理の強化} 対象とする気象データは、WRMA が観測している気象データ(雨量および蒸発散量)のみを対象とする理解でよいか。 ・指示書 p.6 (1)、4)に記載されている事項はパイロットプロジェクトのみに該当し、プロジェクト全体とは別と理解すべきか、ご教授頂けないでしょうか。	

4	ページ 6 (6) 2 行目	「また、2018年1月まで…」は「また、2019年1月まで	「また、2019年1月まで」としてください。
		」と読み替えてよろしいでしょうか。	
5	ページ 9	今回の技術協力プロジェクトでは、a naturalised flowを	本業務では、水文解析や取水量の調査は含みませ
	14)河川維持流量の	算定する項目はないが、水文解析の実施や、水位観	ん。河川維持流量の指導にあたっては、既存の水利権
	設定についての指導	測所上流の取水量を把握する、等の調査は含まれて	情報と水文観測結果を活用することを想定していま
		いないと理解してよいか、ご教授頂けないでしょうか。	す。
6	ページ 10 4) 2 行目	ここで規定する「研修プログラム」とは、本業務終了後、	「研修プログラム」は、本業務終了後、将来実施される
		将来実施されるもの、と理解しますが、この理解であっ	ものと考えて〈ださい。
		ていますでしょうか。	
		それともその一部は、本プロジェクト内で実施されるこ	
		とを期待している、ということでしょうか。	

以上